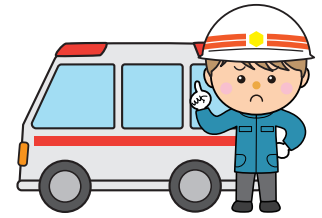


夜間・休日診療、救急車利用についてお願い

症状に緊急性がなくても、「夜間のほうがすいている」、「平日は仕事がある」などの理由で夜間や休日に救急外来を受診したり、「便利だから」と救急車を呼ぶ方がいます。



このような方が増えると、救急医療を必要とする重症患者への治療や処置の遅れにつながる上、医療従事者の過重労働が発生するなど、医療現場は深刻な危機にさらされてしまいます。

判断例として、3つのケースを覚えておいてください。

- 意識が無いなど、緊急・重症の場合は迷わず119番に通報!
- 症状が軽い場合は、まずかかりつけ医に相談!
- かかりつけ医と連絡がとれない・翌日まで待てないけれど比較的症状が軽い場合は、救急当番医などの初期救急医療施設を利用!

また、県では急な病気やけがをしたとき、「救急車を呼んだ方がいい?」「今すぐ病院に行った方がいい?」などの相談に看護師などがアドバイスする電話相談窓口を設けています。

判断に迷うときは、以下の電話相談を活用してください。



<電話相談について>

救急安心電話相談	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電話番号：(短縮ダイヤル)# 7119 ■ 受付時間：平日・土曜日 18時～翌朝8時 日曜日・祝日・年末年始・GW 9時～翌朝8時 ※ダイヤル回線、IP電話、PHSからは ☎03(6810) 1636
こども急病電話相談	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電話番号：(短縮ダイヤル)# 8000 ■ 受付時間：毎日19時～翌朝8時 ※ダイヤル回線、IP電話、光電話、銚子市からは ☎043(242) 9939

お問い合わせ 千葉県健康福祉部医療整備課 TEL 043-223-3879・3886

あなたの腎臓を守りましょう！

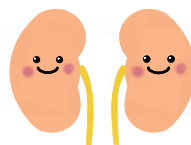
慢性腎臓病(CKD)は腎臓の機能が低下する病気です。

腎臓の機能は低下しても自覚症状が出にくく、進行すると人工透析が必要になることもあります。

中でも、透析になる原因として最も多いのが、糖尿病の管理が悪く、血糖値が高い状態が続くことにより腎臓の機能が低下した状態である「糖尿病性腎症」です。

腎臓の機能を守るために、次のことに気を付けましょう。

- 健診で異常を指摘されたら必ず受診する
- 医師から経過観察と言われたら、指示された時期に忘れずに受診する
- 治療中の方は、治療を自己判断で中断しない
- 血圧のコントロール
- 食生活は減塩で！
- 禁煙
- 飲みすぎに気をつけましょう



■ ホームページ 糖尿病性腎症・慢性腎臓病(CKD) 重症化予防対策について

URL <https://www.pref.chiba.lg.jp/kenzu/kenkouken/dm-ckdjiyuusyoukayobou.html>

お問い合わせ 千葉県健康福祉部健康づくり支援課 TEL 043-223-2405



骨髄バンクにご協力を『あなたの勇気が命をつなぎます』

骨髄・末梢血幹細胞移植は、白血病などの血液の病気を治すための有効な治療法です。

毎年約2,000人の方が骨髄バンクを介してドナーを探していますが、骨髄移植等には患者とドナーの白血球の型(HLA型)が合致する必要があるため、その確率は数百～数万分の一といわれています。

一人でも多くの患者さんが移植を受けられるよう、骨髄バンクへのドナー登録をお願いします。ドナー登録は献血ルーム等で受け付けています。

公益財団法人日本骨髄バンクは、SNSを通じてドナー登録者の提供意思の維持や、若年層の新規ドナー登録を推進するために、LINE公式アカウントを開設しています。

下記のコードより友達追加ができます。

疑問や不安を解消するためにお役立てください。

また、ドナーの方やドナーが勤務する事業所に対し、助成金を交付している市町村もあります。

詳しくは市役所・町村役場にお問い合わせください。

お問い合わせ

(公財)日本骨髄バンク TEL 03-5280-1789

千葉県健康福祉部薬務課 TEL 043-223-2614

ホームページ <https://www.jmdp.or.jp/>

